

## 【礼拝賛美】イエスの血潮で

(★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ いやされ  
天の御国へと 導かれる  
イエスの血潮で 救され 満たされ  
尊い その血潮で  
※天の父と こひつじイエス  
ひざまずき歌う 聖なる御名  
全地は歌う あがないの歌  
栄光は主にあれ

## 【報告・消息】

・オールシオン・ホザナキャンプ報告  
講師の飯田先生は、メッセージの全体を通じて、十字架の救しの恵みを語ってくださいました。そして、血の塩、世の光とされた私たちが主と共にこの世に遣わされていくことも示してくださいました。  
また、最初の集会ではキャンプの時は神様と信仰の仲間たちと出会う機会であると励まされました。今回のキャンプがメンバーにとって、主とそして良き信仰の仲間と出会う機会となりました。  
どうぞこれから彼らのためにも祈つていただけたらと思います。  
礼拝堂掲示板に写真を掲示しています。

・有志ボランティアグループの活動のためにお祈りを感謝します。3日に実施の無料食品配布は、熱中症から守られて、訪れた85名全員に物品を渡しました。暑さのためか高齢者は通常よりも20名以上減りましたが、それでも開始時間前には40名程が集まっていました。また、夏休みで子どもも20名程来っていました。現代社会の課題が垣間見えます。今後の働きのためにお祈りください。

・荻野牧師と林伝道師は、今週はそれぞれ夏休みです。

No.19 2024・8・11

「しかし、その口にも一主の」とばーわたしはあなたを滅ぼし尽くす」とはない。」(エレミヤ書5章18節)

「彼らは肥えてつややかになり、悪事において限りがない。孤兎のために正しいヤバキをして、幸いを見させることをせず、貧しい人々の権利を擁護しない。これらに対して、わたしが罰しないだらうか。」

(エレミヤ書5章28、29a節)

エレミヤ書の前半には、主に背を向けた南ユダ王国（イスラエルの民）に対する厳しい叱責の言葉が並びます。

それは逆に見れば、主が彼らに対して本当は何を望んでおられるのかを知る手掛かりになります。

エレミヤ書の前半に記されるイスラエルの民に対する主の叱責の言葉を見ると、主は彼らが憐れみの心を持っていなかつたことを嘆き、叱つていると分かります。

冒頭に記した五28、29のほかにも、七6、二12、二13などにもみられます。

イエス様も仰いました。

『わたしはあわれみは好むが、いけないは好まない』とはどういう意味か、行って学んで来なさい。わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招くために来たのです』(マタイ九13 新改訳第3版)

主が信仰者に望んでいることの一つは、キリスト者が憐れみの心を持つことです。主の憐れみを示す教会でありたいと願います。(泰)

互いにいたわり、助けを必要としている人を支えること、それは聖書全体を貫く主のみことろです。

なぜ、主は私たちに憐れみの心を持つことを望まれるのでしょうか？

それは、主自身が憐れみに満ちた御方であり、それ故に私たち罪人を救おうと心を碎いておられるからです。

エレミヤ五18には罪人に対する、尽きない主の憐れみが示されます。主に背を向け偶像に仕えたイスラエルの民を、主は滅ぼし尽くさないと仰いました。

私たちも、主の大いなる憐れみを受け、その極みであるイエス様の十字架によつて救われました。今、主が私たちに期待していることは、他者を顧みていたわる心を持ち、それを現すことです。主の憐れみを示す教会でありたいと願います。(泰)

8月11日 聖日礼拝  
第1礼拝 9時 萩野牧師 萩野し兄  
第2礼拝 11時 吉田潔兄 柳原 姉

前奏

招詞 マタイの福音書11章28節

会衆賛美 聖歌394 ひとりの御子を

主の祈り 鹿のように

交説 詩篇103篇6～14節

(旧約聖書1040頁)

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 エレミヤ書5章18～31節  
(旧約聖書1295頁)

説教 懐れみの心を望む主  
会衆賛美 聖歌376 父御子御靈の

祝禱 祈頌 萩野泰弘牧師  
会衆賛美 聖歌631 罪に満てる世界

獻金 報告 祈頌 感謝祈禱 奏樂

【招詞】(主の招きのことば)  
マタイの福音書11章28節「すべて疲れ  
た人、重荷を負っている人はわたしのも  
とに来なさい。わたしがあなたがたを休  
ませてあげます。」アーメン

【本日の予定】  
■会堂清掃 第2礼拝後

【本日の予定】  
■小学校木ガナ礼拝 11時～3階

■バイブルカフェ  
12時15分～45分 談話室

※萩野牧師は午後から、蒲田ネバール  
人教会の創立10周年記念集会に出か  
れます。片付けは原状回復でお願いします。

■本日、オアシスデイ  
3階など交わりに使っていただけま  
す。片付けは原状回復でお願いします。

■第2礼拝  
礼拝祈禱 聖書朗読 獻金1階  
報告 司会者 萩野牧師  
受付 獻金祈禱 司会者  
配信 萩野牧師

■第2礼拝  
礼拝祈禱 聖書朗読 獻金2階  
報告 司会者 萩野牧師  
受付 獻金祈禱 司会者  
配信 萩野牧師

【来週の礼拝説教】萩野牧師  
マルコの福音書  
4章35節～5章20節  
「悪霊に支配された男」

【新企画】  
茶話会  
「礼拝回数の変更について語り合う」  
日時 8／18（日）午後1時半～

【司会者からのお招き】  
礼拝回数の変更について、ちょっと  
した気になること、不安になることを  
自由に語りあうための茶話会です。  
礼拝回数の変更は、教会員一人ひとり  
にとって身近なことです。少なくなく  
い方が、身近な友人や家族と感想  
を共有したのではないでしょうか。  
この会の狙いは、そうした「なんてこ  
とのない」「自然な」感想を、できる  
だけ教会全体で共有することです。  
そうすることで、今まで見えてこな  
かつた課題が見えてきたり、あるいは再  
発見したりできると思つています。  
当日参加も歓迎ですが、可能な方は、  
礼拝堂掲示板にある参加申込表に、お  
名前を記入ください。グループ作り  
の参考にします。

■【案内】  
■ハレルヤコーラス練習 8／25  
創立記念礼拝（10／6）を目指して  
練習に励みましょう。

■創立記念日礼拝（聖餐） 9／1  
シオン教会の厳密な創立記念日は  
明確ではなく、一説では、8月の終わ  
り頃だったとか。創立90周年記念礼  
拝は夏のスケジュールの都合で10月  
に行います。例年 創立記念礼拝を行  
つてきましたが、今年は創立記念日礼拝  
として、聖餐を囲みながら主の恵みに心を向け、主に仕え  
る思いを新たにしたいと願っています。

※参加する方は、礼拝堂掲示板の申し  
込み表に記名ください。  
当日参加も歓迎です。

■創立記念日礼拝（聖餐） 9／1  
シオン教会の厳密な創立記念日は  
明確ではなく、一説では、8月の終わ  
り頃だったとか。創立90周年記念礼  
拝は夏のスケジュールの都合で10月  
に行います。例年 創立記念礼拝を行  
つてきましたが、今年は創立記念日礼拝  
として、聖餐を囲みながら主の恵みに心を向け、主に仕え  
る思いを新たにしたいと願っています。

【「この季節」「思う】  
この季節は、日本の社会は特別な記憶が呼び起されます。  
6日広島原爆の日、9日長崎原爆の日、そして15日終戦の日。多くの命が失われた悲しみを思いつつ、これまでの70年が平和に過ぎたことを感謝し、平和を築くことの尊さを思います。  
しかし、世界に目を向ければ、今も戦争が行われています。失われずともよい命が失われ、弱者が虐げられる現実に心が痛みます。  
日本でも、いかんともしがたいことがこの世を去り、記憶は風化していくことがあります。平和の土台が揺らいでいること心配になります。  
争うことやめられない人間社会を思う時、私たちの心のうちに潜む罪深さ——自分を正しいとし、他者をないがしろにする心——の癒しがたい問題を思います。  
けれども、だからこそ、私たちの罪を解決するために世に来られたイエス様を見上げ、その十字架と復活の御業に思いを馳せます。  
罪深くともこの恵みを受けた者として、自らの日に留まる人々に対しても、平和を築く者でありたいと願います。